

【菊池溪谷山開きが開催される】

菊池溪谷は、平成28年4月に発生した熊本地震の甚大な被害により閉鎖を余儀なくされていましたが、昨年3月に約2年ぶりの開谷を迎えたところです。菊池溪谷の根強い人気により、入谷者数は震災前の数に戻りつつあり、今後も一層の盛り上がりが予想されます。

このような中、4月11日に平成31年度の菊池溪谷の山開きが、菊池溪谷を美しくする保護管理協議会の主催により、関係機関から70名の参加のもと盛大に開催されました。

まず神職による神事及び関係機関による玉串奉奠が行われ、菊池溪谷の安全が祈願された後、主催者を代表し協議会会長の江頭実菊池市長が「菊池溪谷は菊池市を支える命の源であり、更なる創造的復興のために関係機関と一層の協力をしていきたい」と挨拶、次に、来賓挨拶として、川畑充郎熊本森林管理署長が「菊池溪谷内が安全にご利用頂けるように引き続き関係機関と連携しながら、各種取組に対してご協力していきたい。」と挨拶しました。

続いて行われたテープカットでは、関係機関の代表者に加え、菊池市の鞠智城イメージキャラクターである、「ころう君」も参加し開谷を盛り上げていました。



テープカットの様子



挨拶する川畑署長